

◆ 1月27日(土) ◆ 水戸の坂道① ~ 水戸駅周辺 (ショートコース) ◆ 参加者 10 名

(県北)ハイキングリーダー 西郷 治男

県北は春/秋ロングコース(7~8km)が伝統でしたが、今年は準備遅れで夏/冬に変更。さらに高齢化対応として今年からショートコースを設定し、さらに休憩を何度も入れるという企画にしました。

午前 9 時半、水戸駅改札前に参加者が全員集合(一部遅れあり、都合でキャンセル 2 名)。簡単にコース概要の説明後、水戸駅北口を出発しました。最初は 51 号線を左折、水戸学の道として整備された白壁と歩道を進み、最初の坂道・ロマンス坂を上りました。途中の坂下門で休憩後、コース予定になかった水戸一高内にある薬医門を見学した後、水戸三高方面へと本郷橋を戻って杉山門を見学。

次も予定にない水戸二中グランド脇の見晴らし台で休憩し、眼下の那珂川を見ながら昔の思い出話(那珂川決壊による避難)で盛り上がりました。次に 2 番目の坂道・御杉山坂の急な坂を下り、水府橋手前を右折して 3 番目の坂道・伝燈坂に到着。名前(電灯坂とも)の由来にも関連している東京電力・ガス発電所跡地(現在は東京電力変電所)を見ながら、緩やかな坂道を上りました。伝燈坂の途中から左折して弘道館方面へと進み、弘道館駐車場でトイレ休憩となり、周辺で一休みしました。

その後、また予定になかった二の丸角櫓の見学となり、観光ルートは遠回りのために辞退組も？二の丸角櫓の見学から戻り、全員揃ったところで弘道館前で写真撮影後、最後に 4 番目の银杏坂へ向かいました。急な下り坂から南町大通りに出て、昼食会場のみまつホテルに直行。昼食は予定通り 12 時に乾杯！となり、各自好みのメニューと酒を注文して賑やかな歓談となり、食後の近況報告は健康の話題等で予約時間を延長してお互いに情報交換しました。

午後 2 時過ぎ、ホテル前で一旦解散後、希望者 5 名は前回(7 月)好評だったカラオケ会に参加し、各自得意の歌で盛り上がり、半年ぶりに大いに楽しみました。



▲水戸一高内の薬医門前で (写真撮影の中谷さんが写ってないため、全員写真は次ページの昼食会)



(後左より) 西郷治男、高田紀平、高石勝巳、鈴木武雄、堀井信治、
(前左より) 中谷陽一郎、青木正影、前田 肇、中村幸男、宮下有一 (敬称略)

2020 年復元された水戸城
大手門を背景に大手橋で
(土塁に取り付く門では国内屈指の規模:高さ 13.m)



水戸藩 19 代藩主の徳川
斉昭が 1841 年に創設した
日本最大規模の藩校・弘
道館入口前で
(2005 年、日本遺産認定)

